

調査の手順

1. この調査の目的は日本語で書かれたものをどのように読んでいるかという読解過程を調べることです。〇〇（協力者の名前）さんの読解能力を調べる調査ではありません。
2. 今日は△△（読むものの名前）を読んでもらいます。普段読むときと同じように△△を読んでください。
3. 辞書やパソコンも普段読むときと同じように使ってください。
4. 書いてある内容について語句や文の意味をどのように理解したかを少しずつ話してください。
5. 理解したことを話すときには、読むものを書いてあるとおりに1文単位で言う必要はありません。話しやすい長さに区切って話してください。
6. 理解した内容だけではなく、頭の中でどのようなことを考えながら読んでいるかを話してください。たとえば、知らない語句があったとき、その意味を、文脈を手がかりにして、どのように推測したかについて話してください。
7. そのとき読んでいる箇所について感じたことを話してください。
8. わからないこと、判断に迷っていることなどもそのまま話してください。
9. 読んでいる箇所について関連して思い出したことなども話してください。
10. 既に読んだ部分の意味の解釈が変わったときには、読み進めるにつれて、どのように変わってきたかについて話してください。
11. 辞書などを使って読むときには、どのような辞書を使って何を調べようとしているかという自分の行動や、調べているときに頭の中で考えていることなどをすべて話してください。
12. 話すときには、思っていることをつぶやいたり、おしゃべりしたりする感じで気楽に自由に話してください。
13. 私からも質問をしますので、それに答えてください。
14. 調査の開始から終了までの発話はすべて録音させていただきます。
15. [通訳者が参加する場合] 話すのが長くなりそうだったら、通訳しやすいように、区切りながら話してください。
16. これから調査方法説明ビデオを見てもらいます。ビデオでは調査のときどのように話したらよいかを具体的に示していますので、参考にしてください。